

# 第16回三笠北海盆おどりの



今年も8月13日から15日まで、中央公園で第16回三笠北海盆おどりが開催されました。3日間のうち雨の降る日もありましたが、昨年を上回る約2万3,000人が訪れ三笠北海盆おどりを楽しみました。

初日の13日は、昨年から開催している三笠石炭カッギレースに女性部門、障害物リレーを追加し、女性部門は20kgの石炭を担いで500mを走り、障害物リレーは一人250mを男性は15kg、女性性は10kgを担いで男女各2人がリレーしました。会場となった多賀町通りでは雨がぱらつく中、必死に石炭を担ぐ選手に沿道から応援の声が飛び交いました。

二日目の14日は、三笠石炭カッギレースの男性部門が行われ、昨年を上回るタイムが続出し熱い



子ども盆おどり



子ども神輿



提灯をもらいに来る来場者



レースが繰り広げられました。そのほか、中央公園では市内芸能団体によるステージショーが行われ、日ごろの練習の成果が披露されました。また、子ども神輿では市内の小学生30人によるお神輿と、会場を訪れた子供たちによる提灯行列が中央公園付近を練り歩き、賑やかな掛け声と笛の音が響いていました。

最終日の15日は、子ども盆おどり、納涼花火大会が行われ花火の光とやぐらの光がコラボレーションしました。メインイベントの三笠北海盆おどりでは、手の込んだ衣装を身につけたた仮装盆おどりやまつりに華を添えた浴衣美人・美男子コンテストなども行われ、会場はさまざまな彩りにぎやかな北海盆おどりとなりました。

石炭カツギレース(障害物リレー)

